

痛みの原因疾患が判明して

40歳代 女性

私が線維筋痛症という病名をはじめて知ったのは、4ヶ月前のことでした。それまでの数年間、不眠や体中の激しい痛みに苦しみ、多くの病院で診察を受けましたが、どの病院でも原因はわかりませんでした。精神的な病気ではないかという診断結果によって、一年ほど精神科で抗うつ剤などの治療を受けましたが、体中の痛みは酷くなるばかりで、お薬が効いているとはどうしても思えませんでした。医師に必死の思いで症状を訴えると、今度は神経内科で診察を受けるようにと言われました。神経内科でも検査をしましたが、やはり異常は見つかりませんでした。

その後、医師に「専門外なのでよくわからないが、線維筋痛症という病気があるらしい」と言われ、H病院のO先生を紹介していただきました。そしてO先生の診察を受けて、診察の結果、掌蹠膿疱症性骨関節炎によって、二次的に線維筋痛症を発症しているという事がわかったのです。処方されたお薬を服用すると一気に痛みは治まり、本当に命拾いをした思いでした。強い痛みがあれば眠れないのは当然ですが、痛みの原因が不明で眠れないとなれば、一般的にはうつ病と診断されてしまいます。しかし、精神科でだされたお薬を服用しても私の病気には何も意味がありませんでした。また、何年も前に皮膚科で掌蹠膿疱症と診断されていましたが、それが酷くなると骨関節炎になる可能性があるということを全く知らなかったのです。掌蹠膿疱症性骨関節炎によって、二次的に線維筋痛症を発症することも当然知りませんでした。

病院の患者さん同士でお話したりすると、なかなか原因がわからず、誤った治療を長い間受けて、症状を悪化させてしまった人が大勢いらっしゃるようです。線維筋痛症は診断が難しいようですが、多くの医師にこの病気を知っていただけるよう望んでやみません。私の体験談が皆様のご参考になれば幸いです。